

# 事務事業評価シート

H28(標準事業)

①基本事項	計画コード	事業名	部名	消防本部
	09002-1	一般管理費(常備消防費)	室名	消防総務室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	05:防災力の強化	務	款 消防費
施策体系	施策の方向	05:消防力の充実・強化	科	項 消防費
	戦略プロジェクト		目	目 常備消防費

②目的・概要	対象	市民、消防職員
	目的	災害対応に要する装備の配備及び消防職員の資質向上のための研修派遣等を行うことによる消防力の充実強化、並びに住宅用火災警報器の設置促進による防火意識の高揚を図ることを目的とする。
概要	火災・救急等出動事案に要する装備の配備、自治会・事業所等に対する訓練及び講習指導に要する資器材の配備、研修等への消防職員の派遣、住宅用火災警報器設置済シール交付事業の実施等	

		27年度	28年度
③指標	① 名称	自治会、事業所等に対する訓練等の指導数	計画値
	補足		実績値
			単位
	27年度	210	243
		件	件
	② 名称	火災・救急等出動件数	計画値
	補足		実績値
			単位
	27年度	2,328	2,517
		件	件
	③ 名称		計画値
	補足		実績値
			単位

年度計画				年度実績				
④事業の計画・実績	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	主な実績		
		国庫支出金				・研修等派遣 三重県消防学校各課程 9件等		
		県支出金				・自治会、事業所等に対する訓練等の指導 243件		
		地方債				・一般管理に係る保守点検等委託料 10件		
		その他		25,401	25,688	・一般管理に係る負担金 9件(研修会等負担金除く)		
		一般財源		10,240	8,083	・住宅用火災警報器設置済シール交付事業 約5,800世帯戸別訪問調査実施済		
		再掲	翌年度への繰越額			人件費	①	1,245
			前年度からの繰越額			一般職員人件費	②	1,245
			総人件費			所要人員	③	0.17
			総コスト			臨時職員人件費	④	
				受益者負担額	⑤			
				受益者負担率		0.0%		
						⑤ / ⑥		

⑤事業の評価	【事業の成果】	保安帽を高機能なものに更新するなど、災害対応に要する装備の配備を行ったほか、救急救命士の処置拡大に対応するための研修をはじめとする各種研修等への職員派遣により、消防職員の資質が向上した。一方、住宅用火災警報器の設置率向上のために実施している設置済シール交付事業は、計画的な取組みにより、事業の推進が図られた。	総合判定
			<b>B</b> まずまず進んだ

⑤事業の評価	【反省点・課題】	今後も、救急救命士の処置拡大に対応するための研修を継続して実施し、認定救急救命士を育成するとともに、救急救命士の救急車搭乗率の向上を図る必要がある。一方、住宅用火災警報器設置済シール交付事業については、戸別訪問調査は順調に進んでいるものの、目標を100%としている設置率は74%にとどまっている。
	【改善の方向性】	計画的に認定救急救命士の育成を進めるとともに、資格取得計画を見直し、搭乗率100%を目指す。一方、住宅用火災警報器設置率向上については、訪問計画を作成し、消防団員を活用した実効性のある戸別訪問調査を進め、指導を徹底する。また、防火に関するイベント、かめやま出前トーク等あらゆる機会を通じたPR活動を実施する。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 消防総務室長 豊田 達也
--------------	---------	-----------------------